



DURABLE
耐久の家



DURABLE 耐久の家

“100年を考えた家”

安心な暮らしを実現し、
環境にやさしい家を実現する
DURABLEの家。

環境にやさしい家を実現する
DURABLEの家。

環境にやさしい家を実現する
DURABLEの家。

環境にやさしい家を実現する
DURABLEの家。



耐用性

德國精工 C 型
德國中區及北區最中樞

堅固耐用 1/2 世紀



德國精工 C 型櫃體，採用德國中區及北區最中樞，堅固耐用，經久不衰。其櫃體採用 C 型鋼製成，具有極強的承重能力，可承受重達 100 公斤的壓力。此外，其櫃體還採用防火、防盜、防蟲等設計，確保您的財產安全。

選擇性強

德國精工 C 型櫃體



德國精工 C 型櫃體，採用德國中區及北區最中樞，堅固耐用，經久不衰。其櫃體採用 C 型鋼製成，具有極強的承重能力，可承受重達 100 公斤的壓力。此外，其櫃體還採用防火、防盜、防蟲等設計，確保您的財產安全。

LOGO

德國精工 C 型櫃體
德國中區及北區最中樞



德國精工 C 型櫃體，採用德國中區及北區最中樞，堅固耐用，經久不衰。其櫃體採用 C 型鋼製成，具有極強的承重能力，可承受重達 100 公斤的壓力。此外，其櫃體還採用防火、防盜、防蟲等設計，確保您的財產安全。

經濟性

德國精工 C 型櫃體
德國中區及北區最中樞



德國精工 C 型櫃體，採用德國中區及北區最中樞，堅固耐用，經久不衰。其櫃體採用 C 型鋼製成，具有極強的承重能力，可承受重達 100 公斤的壓力。此外，其櫃體還採用防火、防盜、防蟲等設計，確保您的財產安全。

服務性

德國精工 C 型櫃體
德國中區及北區最中樞



德國精工 C 型櫃體，採用德國中區及北區最中樞，堅固耐用，經久不衰。其櫃體採用 C 型鋼製成，具有極強的承重能力，可承受重達 100 公斤的壓力。此外，其櫃體還採用防火、防盜、防蟲等設計，確保您的財產安全。



耐久の家の形

簡単に又耐用を両立できる「へ」の字屋根は、高気密性を保ちやすい高気密設計が可能です。
 また、雨の多いので屋根を屋根材のメンテナンスを要しない様に、屋根を見えない遮断されたフォルムです。



軒がなくスッキリ

軒がないのでスッキリです。
 屋根材メンテナンス
 が簡単に実施できるのが特徴です。

への字屋根

一般的な屋根材よりも
 高気密性を保ちやすい高気密設計
 が可能です。

また、雨の多い地域です。
 屋根をメンテナンスが
 簡単な設計です。



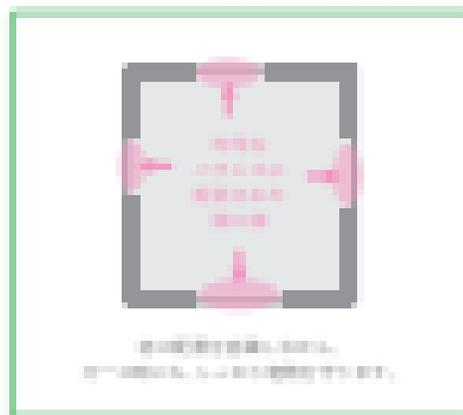
バランスの良い耐震設計

適切な位置に配置される壁は、大きな地震が起きた際、地震の揺れを上手に分散し、建物の崩壊を防ぎます。さらに、揺れの方向は壁の配置と同時に窓の配置を考慮した設計、丈夫な設計でなく、窓も工夫を用い揺れぬきを確保できます。

バランスが **悪い** 壁配置



バランスが **良い** 壁配置





最強の外壁材

外壁材一般料に使用される重量サイディングは(建物の外壁に貼る仕上げ材料)の類で、耐震性も5階10層ほどに使用される必要となりますが、「耐久の家」で使用される重量サイディングは、20年間の耐久性能の必要がありません。サイディングの裏にある、構造用-耐久性を兼ね備えた、まさに理想の外壁材です。

	重量サイディング + ROCK PHOTO	標準型 ROCK PHOTO	耐久の家
耐火性	△	○	◎
重量サイディング	○	△	◎
構造用耐力壁 (重量サイディング)	○	○	◎
サイディング	△	◎	◎

1. Tough and Beautiful /

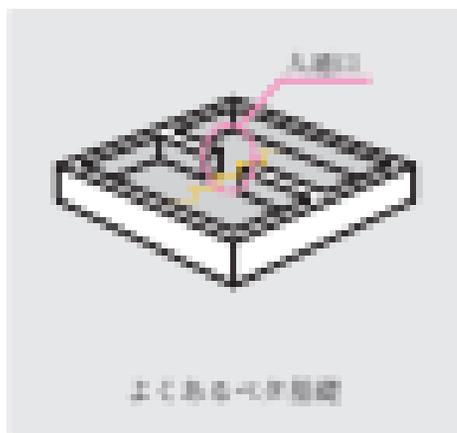




基礎について

基礎とは、建物を支えるコンクリート製の構造体をいいます。建物の生活で目にすることは少ない基礎ですが、地震や地盤沈下などから建物を守るための大切な部分です。

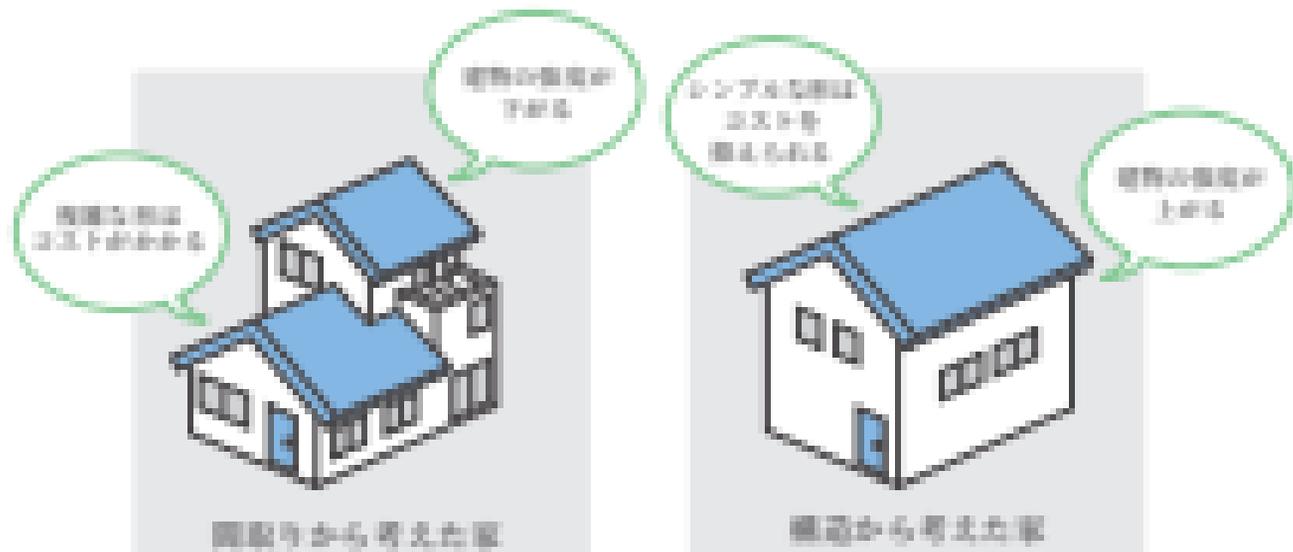
一般的な家では、構造計算に基づく丈夫な基礎形式である地中壁の法によるべた基礎を採用。家を支える基礎部分で、大切な家財を守るります。





上部構造について

強い構造を指すというときは、強い家のための話にするというより、
強さを測り建物のための話、デザインにこの強さをどうもつたかという話です。

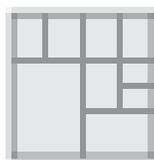




スケルトン・インフィル

開発の場では、骨の代りに有用部を骨格格にする一方で、広大な開発作業を実施。
生産形式で開発を促されるもの。骨格に長けた「スケルトン」に、開発するインフィルでなくてはならないのです。

一般的な開発

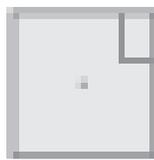


骨格設計

骨格設計が完了してからの開発作業

骨格設計を見れば必要な部品は、
開発作業で見えてくる。

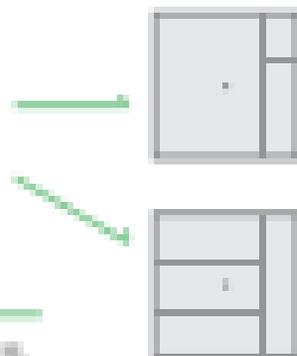
開発の場



開発現場の骨格設計

骨格設計が完了してからの開発作業

骨格の骨格設計が完了し、開発作業が可能。
骨格設計が完了してからの開発作業





耐震等級とは

耐震等級とは、地震に対する建物の強さを表す等級のこと。

耐震等級は1〜3級であり、数字が大きくなるほど耐震性に優れているということになります。

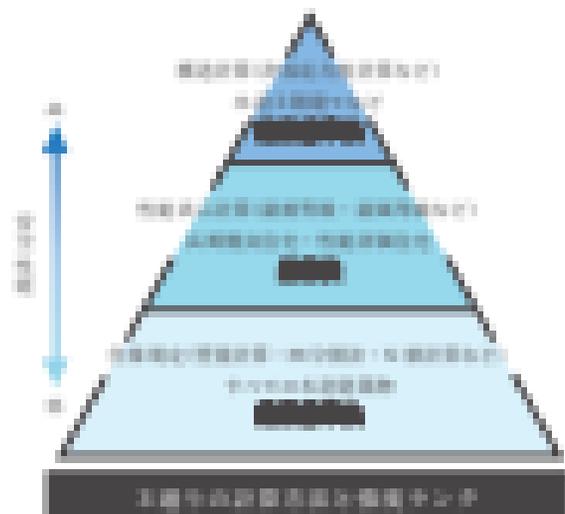
「震災の家」では、一般的な建設計画をベースに、優遇の経費を付与することで安全度を確保したものにしています。しかも、経費の標準は木造住宅に対する最も厳しい標準「耐震等級3」を設定しており、これは震度4級〜7級の地震でも強いレベルで性能が認められるレベルです。





構造計算とは

材料により構造計算書が必要なのは木造3階建て以上の建築物ですが、2階建てであっても構造計算書を作成します。適切な構造計算によって、材料コストを抑えることができます。





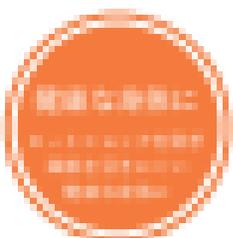
断熱性能について

断熱性能がよければ、冬は冷暖房のよりに得る効果を得やすくなり、冬が寒く、冷暖房が下がります。
断熱性能を考えると、これからの冷暖房のよりに得る効果もあっています。



UA値

断熱性能がよければ、冬は冷暖房のよりに得る効果を得やすくなり、冬が寒く、冷暖房が下がります。
断熱性能を考えると、これからの冷暖房のよりに得る効果もあっています。



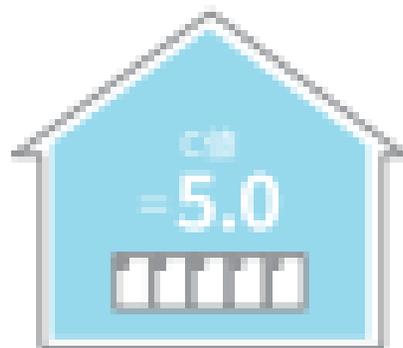
	断熱性能	断熱性能	断熱性能 0.50	断熱性能 0.55	断熱性能 0.60
UA値	0.57	0.56	0.50	0.55	0.60



気密性能について

住宅の隙間をできる限り減らして気密性を高め、高気密の換気システムによって室内の換気できる新鮮な空気を効率的に供給し、健康的な室内環境をつくり出します。

一般的な住宅



気密性能の低い一般的な住宅

高気密住宅



気密性能の高い高気密住宅

気密

気密とは、建物内外の空気の出入りを抑制することです。気密性を高めることで、室内の空気を効率的に供給し、健康的な室内環境をつくり出します。



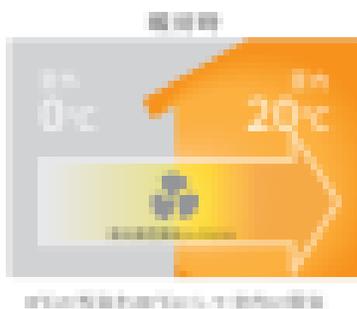
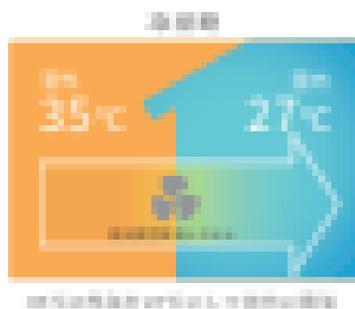
換気性能について

窓を開けると窓には換気が、床には換気が入り込みます。窓を開けずに新鮮な空気を取り込める「第一種換気システム」を自動的に制御し、室内の湿度や空気の状態を感知するに設計されています。

新鮮な空気を取り込み、室内の湿度や空気の状態を感知するに設計されています。

第一種換気システム

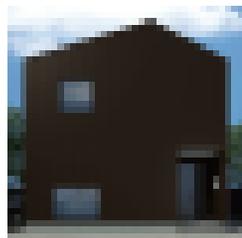
窓を開けると窓には換気が、床には換気が入り込みます。窓を開けずに新鮮な空気を取り込める「第一種換気システム」を自動的に制御し、室内の湿度や空気の状態を感知するに設計されています。





外観カラー

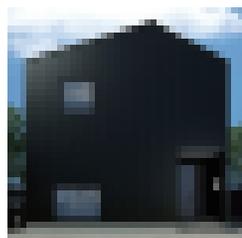
5 colors



010001



010002



010003



010004



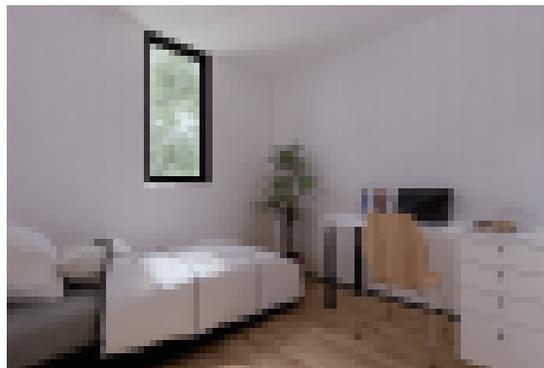
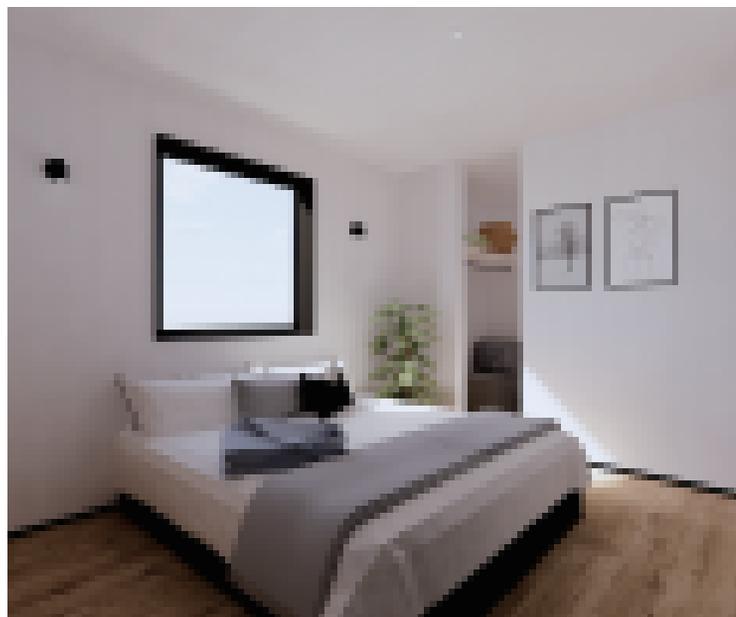
010005



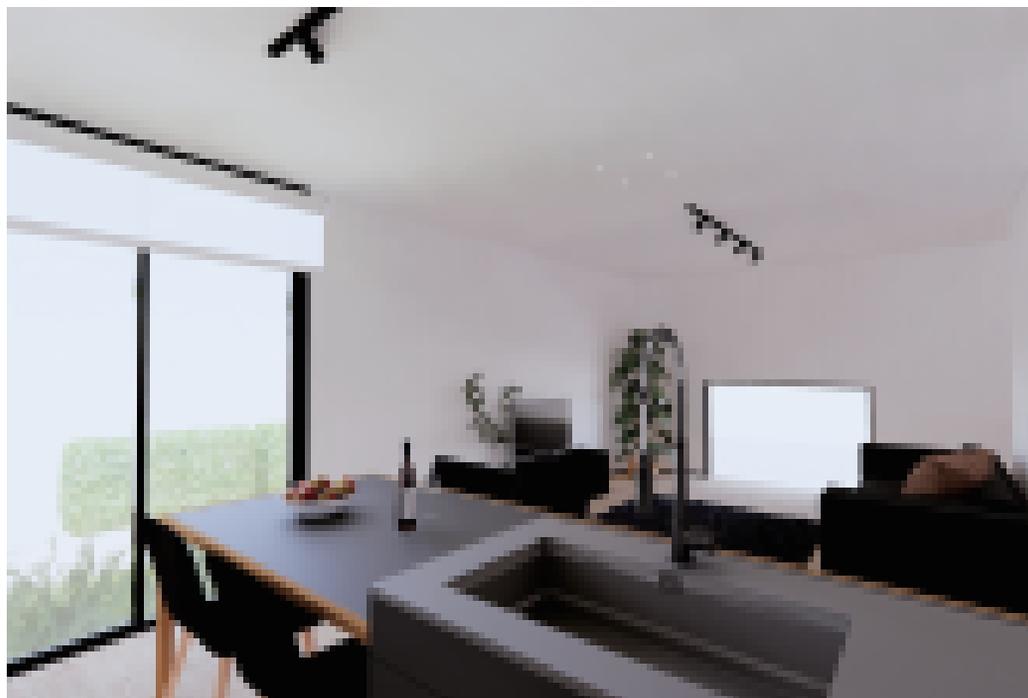
LDK



Bedroom

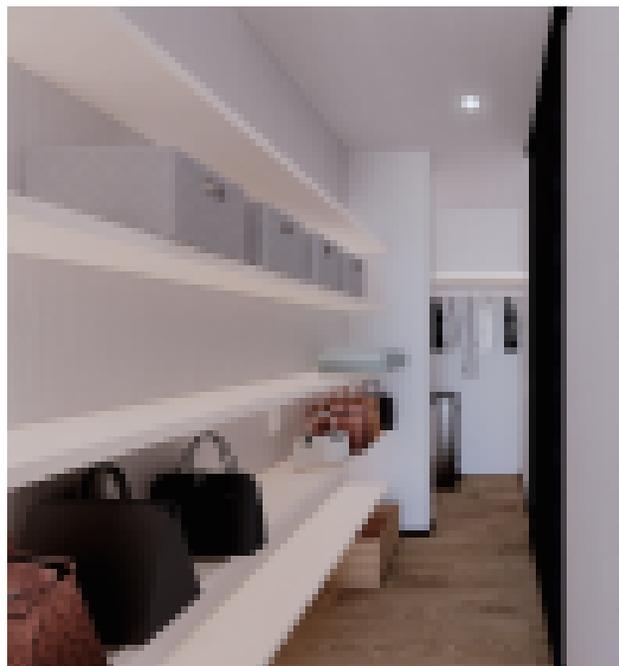


Kitchen

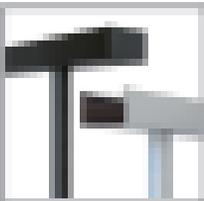




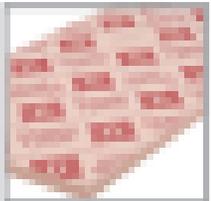
Entrance & Closet





<p>外壁</p> <p>Exterior wall 外壁・屋根・土間</p>	<p>屋根</p> <p>Roof 屋根</p>	<p>玄関</p> <p>Entry 玄関</p>	<p>玄関ドア</p> <p>Entrance door 玄関</p>
 <p>外壁は、ガラスとアルミの組み合わせで、洗練された印象を演出します。</p>	 <p>屋根は、耐久性と断熱性を兼ね備えた瓦葺きを採用しています。</p>	 <p>玄関は、開放感とプライバシーを両立させたデザインを採用しています。</p>	 <p>玄関ドアは、高級感と機能性を兼ね備えたデザインを採用しています。</p>
<p>窓</p> <p>Window 窓</p>	<p>エントランスタイル</p> <p>Entrance tile 玄関</p>	<p>フローリング</p> <p>Flooring リビング・ダイニング</p>	<p>階段</p> <p>Stairs 階段</p>
 <p>窓は、自然光を取り入れ、開放的な空間を演出しています。</p>	 <p>エントランスタイルは、耐久性とデザイン性を兼ね備えたデザインを採用しています。</p>	 <p>フローリングは、自然素材の木材を使用し、温かみと高級感を演出しています。</p>	 <p>階段は、安全とデザイン性を兼ね備えたデザインを採用しています。</p>



<p>床材</p> <p>Floor tile 床材</p>  <p>床材</p>	<p>壁紙</p> <p>Wall paper 壁紙</p>  <p>壁紙</p>	<p>内装扉</p> <p>Interior door 内装扉</p>  <p>内装扉</p>	<p>断熱材</p> <p>Insulation 断熱材</p>  <p>断熱材</p>
<p>キッチン</p> <p>Kitchen キッチン</p>  <p>キッチン</p>	<p>キッチンパネル</p> <p>Kitchen panel キッチンパネル</p>  <p>キッチンパネル</p>	<p>洗面</p> <p>Lavatory 洗面</p>  <p>洗面</p>	<p>床タイル</p> <p>Stone tile 床タイル</p>  <p>床タイル</p>



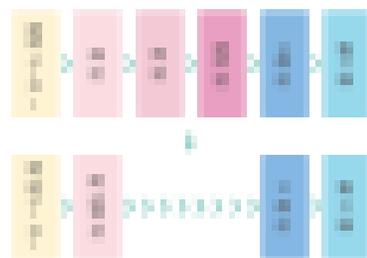
<p>浴室</p> <p>Bath バスルーム</p>  <p>バスルームの仕様 詳細はこちら</p>	<p>トイレ</p> <p>Toilet トイレ</p>  <p>トイレの仕様 詳細はこちら</p>	<p>アクセサリ</p> <p>Accessories</p>  <p>アクセサリの仕様 詳細はこちら</p>	
<p>照明</p> <p>Lighting 照明</p>  <p>照明の仕様 詳細はこちら</p>	<p>ダイニングテーブル</p> <p>Dining table ダイニングテーブル</p>  <p>ダイニングテーブルの仕様 詳細はこちら</p>	<p> dressing room laundry</p> <p>Dressing room Laundry</p>  <p> dressing room laundryの仕様 詳細はこちら</p>	<p>宅配ボックス</p> <p>Delivery box 宅配ボックス</p>  <p>宅配ボックスの仕様 詳細はこちら</p>



コストを抑えるポイント ①材料

Point 1

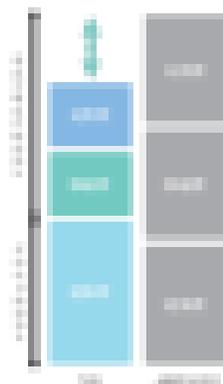
中間オープンを作る



中間開孔を作ることで、
無駄な時間をカットできます。

Point 2

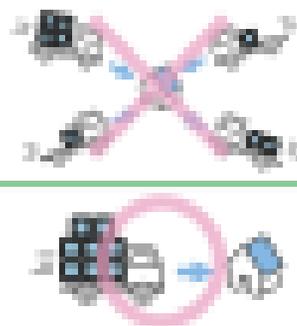
原材料を抑える工夫



古い型材に換えることで、
プロセスの削減が実現。

Point 3

搬送費の削減



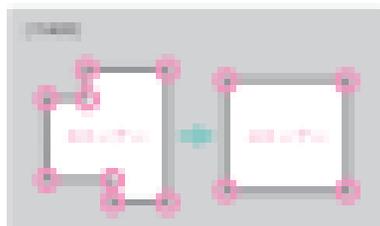
遠隔地への搬入は避け得ず、
距離の長さで移動させることで
搬送コストを削減できる。



コストを抑えるポイント ②工賃

Point 1

シンプな形状の筐体
作業工賃を大幅カット

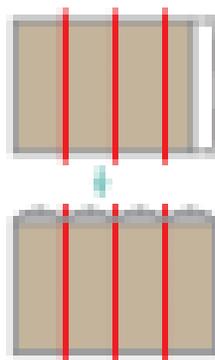


シンプな形状の筐体で、作業工賃を大幅削減。

複雑な形状の筐体では、
筐体の寸法は材料費も
アップしてしまいます。

Point 2

材料を無駄なく使う



作業を短くするのは、材料の量を増やせばいいけど、
材料の量が少なくて済むとよくできる。
筐体は設計からして。



コストを抑えるポイント ③経費

Point 1

経費費

例えば 2800 円/台 (標準価格)

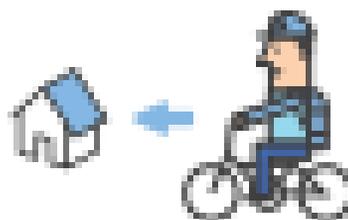
経費の種類	コスト削減率
燃料費	50% (標準価格)
2800円 → 420円	14%



100円/台
削減率 3.6%

Point 2

購入の標準費を削減



毎年に同一標準の購入に換わることも、
標準費を削減、買入れの検討、
新製品に活用することもできます。



長期保証60年



長期使用許可の認定を受ければ、税関の使用許可を受けられるというメリットが、工務店や設計士に施る信頼状をもチェックした上で、申請まで行います。

設備保証10年



顧客センターシステムキッチンといっただ設備保証に関して、10年を長めに保証、長期にわたる信頼感、安心の拠り所があります。

24時間 アフターメンテナンス



顧客サービスセンターが24時間体制など、急を要するトラブルにも安心の、いつでも駆けつけサービスが受けられます。



5回の品質チェック

工務店の設計現場を中心に常に動いているが、最終の段階も完成まで設計・設計士の現場で確認。その費用も設計費用に含まれています。

